

稲垣 雅弘 議員

(主な答弁者・・・企画財政部長)

施設等の特性に応じて事業者参加のPPPの活用を!!

サービスの内容に照らし合わせ、最も効果的な手法を検討する

事業者参加の政策づくりとして、政策実現に事業者が参加している例が多くあるが、今後の公共施設管理、運営、建設におけるPPPに対する認識は。また、サウンディング調査の導入についての考えは。

PPPいわゆる行政サービスを行政と民間の連携により効率的に行う考え方については、第8次総合計画においてその重要性を示している。PPPの具

外山 鉦一 議員

(主な答弁者・・・都市政策部長)

刈谷南北縦貫道路の目的と経済波及効果は!!

市域の一体化を進め、円滑な交通で経済波及効果へつなげる

現在の工事の進捗状況は。国道1号今川交差点から

井ヶ谷町の県道名古屋岡崎線は一部を残し整備は完了しており、熊野町6丁目交差点から国道155号はJR東海道線をまたぐ橋梁工事と道路築造工事を順次行い、おおむね10年後の開通を目標にしている。

国道155号から国道1号の未着工区間の取組状況は。令和3年度に周辺道路の将来交通推計を実施し、事業効果が見込まれることが確認できたことから、国道155号から泉田町の市道02-14号線までを先行区間として関係機関と調整



市内の一体化が進み交通の円滑化が期待される南北縦貫道路

山本 シモ子 議員

(主な答弁者・・・教育部長)

自衛隊へ18歳になる市民の名簿提供はやめること!!

国の個人情報保護委員会は、提供が可能との見解を示している

これまで自衛隊関係者の閲覧にとどめていた18歳になる市民の名簿を宛名ラベルで手渡す方針とした経緯は。

個人情報の取扱いの判断を行う国の個人情報保護委員会により、自衛隊法施行令に基づ

し、とにかく介入することに手を打っていると考える。18歳の対象者が、除外申出を知ることのできる期間はどうなっていたのか。また、期限までに除外申

山崎 高晴 議員

(主な答弁者・・・市長)

ポストコロナの2期目について、どのようなビジョンで臨むのか!!

コロナで失われたにぎわいの創出を進めていきたい

積極的なにぎわいづくりでまちの活性化を図って欲しいが、どのような形で実行していくのか。

様々なチャレンジが必要だと思っており、刈谷の魅力が再発見してもらい謎解きイベントや電子ポイントを活用した高齢者外出促進事業、市の公式LINEアカウント登録者に対し、デジタルクーポンを発行する商

業者応援デジタルクーポン事業などの幾つかの事業を補正予算でも提案している。また、刈谷駅周辺では、カリココやみなくる広場、カリマチストリートなどを整備することで、様々なイ



公共空間を民間が活用できる環境に整え、まちの活性化へ

新海 真規 議員

(主な答弁者・・・教育部長)

老朽化が進む城町図書館を誰もが利用しやすい施設にすべき!!

周辺地域全体の整備方針の中で在り方を検討していく

城町図書館の空調が故障した経緯と原因、修理完了までの対応は。

4月下旬の冷暖房切替時に異常が見つかり、その後、器具の老朽化により冷媒が漏れている箇所が判明したため、空調設備の修繕と並行し、リース

で家庭用エアコンを設置した。城町図書館は築53年が経過し、高齢者にとって不便な施設であるとこれまで市に訴えてきた。施設の維持保全にほころびが生じているのではないかと不安を抱いているが、城町図書館の今後はどのようなか。城町図書館周辺は、市の



老朽化が進む城町図書館の在り方を検討する

次回発行の2月1日号に視察報告を掲載します

【行政視察】

先進事例を視察し、より魅力ある刈谷市づくりに生かします。

- 企画総務委員会 (10月4日~6日)
埼玉県蓮田市 [3D都市モデル整備・活用・オープンデータ化プロジェクト<PLATEAU>を活用した防災の取組について]
千葉県千葉市 [スマートシティ推進の取組について]
栃木県宇都宮市 [DX推進の取組について]
福祉産業委員会 (10月11日~13日)
神奈川県座間市 [収集・排出・資源循環のサポート小田急WOOMSの取組について]
新潟県三条市 [三条市立大学における地場産業・ものづくり産業の活性化に向けた取組について]
神奈川県横須賀市 [農福連携について]
建設委員会 (10月4日~6日)
栃木県下野市 [広域連携によるデマンド交通の相互利用について]
東京都西東京市 [東伏見駅周辺のまちづくりについて]
埼玉県朝霞市 [官民連携まちなか再生推進事業について]
市民文教委員会 (10月11日~13日)
岩手県紫波町 [オガールプロジェクトにおける図書館の役割について]
千葉県鎌ヶ谷市 [子育て支援アプリについて]
千葉県君津市 [学校再編・小中一貫教育について]、[観光施策について]

編集後記

かけはし

◆本格的な秋の訪れを感じる時期となりました。刈谷のまちも紅葉の美しい景色が広がっています。また、この時期は、まちの文化や歴史、芸術に触れる機会が増える季節でもあります。私たちの暮らしの中に根づいている文化や伝統を再確認し、次世代へ継承していく意義を感じていただければ幸いです。

◆本紙に内容を掲載しています9月定例会におきましては、子育て・教育といった分野の施策について、多くの議論がなされたと感じています。刈谷市においても、少子化や世帯規模の縮小、女性の社会進出による低年齢時の保育ニーズの増加など、子育てを取り巻く環境は変化し

続けています。これまでも、子育て支援や教育環境の充実を目指し、様々な施策を提案し、議論を重ね、有効な取組を推進してまいりました。今後においても、新しい時代のニーズに 대응するべく、市民の皆様との対話をしながら、市議会としても議論を続けてまいります。

◆市議会は、皆様から納めていただきました税金の使い方や、様々な施策を決定する機関です。本紙は、市民の皆様にご覧いただくことを目指しています。日頃からお気付きの点や御意見等がありましたら、お申し付けいただければ幸いです。(議会広報委員会)